

# (福)吉城福祉会

飛騨市・福祉

従業員数／男性26名 女性107名 計133名 ※令和6年11月現在

エクセレント  
POINT

- ①休暇を取得しやすい職場の雰囲気づくり
- ②長期休業者の復職を継続的にサポート
- ③多様な働き方に対応した職場環境づくり



育休復帰後も保育士として働く沖村美記さん。

会計業務を分散化することで作業の効率化や作業負担の軽減を図っている。また、産休・育休取得者には、利用できる制度を有効に活用できるよう積極的にサポートし、過去5年間で妊娠、出産、育児の理由で退職した職員は0人。現在、3名の育児休業取得者と出生時育児休業者がおり、安心して働ける環境づくりに努めている。また、介護休暇を取得する職員もいるため、部署を越えて人員を配置できるよう体制を整えている。

人材確保対策としては、職員の紹介によって新規雇用につながった場合、一定の条件により紹介者に奨励金を支給。

そのほか、地域貢献活動にも力を入れ、多様な家庭環境にある子ども達の放課後の学習や食事など、交流の場を設ける事業を飛騨市の委託を受けて実施。月に一度子ども食堂を開設して、子ども達が集まりやすい環境を提供している。



ひとり親家族や共働き家庭の子どもが一人で食事をするがないよう、職員や同年代の子どもたちと一緒に夕食を食べる場を提供。

## 誰もがいきいきと働く職場環境づくり

吉城福祉会では、年休取得推進に関する目標を掲げ、法人ホームページ上に掲載。毎月の年休取得日数を部署ごとに管理し、実績が少ない部署には取得を促すことで取得率向上につなげている。また、一部の施設に専属の会計担当者を配置し、これまで本部で行っていた

会計業務を分散化することで作業の効率化や作業負担の軽減を図っている。また、産休・育休取得者には、利用できる制度を有効に活用できるよう積極的にサポートし、過去5年間で妊娠、出産、育児の理由で退職した職員は0人。現在、3名の育児休業取得者と出生時育児休業者がおり、安心して働ける環境づくりに努めている。また、介護休暇を取得する職員もいるため、部署を越えて人員を配置できるよう体制を整えている。

人材確保対策としては、職員の紹介によって新規雇用につながった場合、一定の条件により紹介者に奨励金を支給。

そのほか、地域貢献活動にも力を入れ、多様な家庭環境にある子ども達の放課後の学習や食事など、交流の場を設ける事業を飛騨市の委託を受けて実施。月に一度子ども食堂を開設して、子ども達が集まりやすい環境を提供している。